

SEDIA SMILE BOOK

セディア スマイルブック

From the person to the person,
from enterprise to enterprise, from age now into age,
message of the relief which we would like to convey.

渡辺パイプCSRアクティブレポート2009

3

驚きの安心。

人から人へ、企業から企業へ。
時代から次代へ。いま、一番伝えたい
安心のメッセージ。

渡辺パイプ株式会社

SEDIA
SYSTEM

SEDIA SMILE BOOK

セディア スマイルブック

From the person to the person,
from enterprise to enterprise, from age now into age,
message of the relief which we would like to convey.

渡辺パイプCSRアクティブレポート2009

渡辺パイプ株式会社

〒130-0014 東京都墨田区亀沢1-4-7 TEL:03-3626-3131 FAX:03-3623-2481 <http://www.sedia-system.co.jp>

SEDIA
SMILE
PROJECT



SEDIA SYSTEM CO., LTD. is a member of the SEDIA GROUP.
SEDIA GROUP is a group of companies that provide various services.
SEDIA SYSTEM CO., LTD. is a member of the SEDIA GROUP.
SEDIA SYSTEM CO., LTD. is a member of the SEDIA GROUP.



渡辺パイプが社会的責任として大切にしたいこと、
 渡辺パイプといっしょに仕事をしている皆様にも
 大切にしたいと願うこと。“安心をお届けする”という姿勢と
 行動についてレポートしました。

安心だからこぼれる、大きく咲いた笑顔の数々。
さあ、はじまります。

SEDIA SMILE STORY

Everything we can do to make you smile.



いま、一番伝えたいこと。
いま、一番大切にしたいこと。

笑顔が生まれるところ、安心についての 取り組みをご紹介します。

笑顔はどこから生まれてくるんだろう？ 私
たち渡辺パイプは、お客様、仕入先様やグルー
プ企業など、たくさんの人々とつながってい
まがある。その一人ひとりの笑顔はどこから
生まれてくるんだろう？物がたっぷりあって
不自由しない、おまけに廉価……。確かにう
れしいことには違いないけれど、物やお金だ
けで人の心は動かない時代になっているよう
です。人を信じていいと思う基準、商品を信じ
てもいいと思う要素、企業を信じてもいいと
思う決め手。それは何かと聞かれたら、やはり
安心だと思ふのです。新聞を開くと、もう信じ
られない不祥事でいっぱい。いつからだろう、
何を信じていいかわからない時代になって

いる。信用が揺らいで、信頼が遠のいている
気がしてなりません。そんないまだからこそ、
安心への取り組みが問い直されていると思う
のです。時代の声に応えることこそが、社会的
責任(CSR)です。渡辺パイプもそうだけ
ど、いっしょにつながっているお客様も仕入
先様も、当たり前前のことを、当たり前だからこ
そ真剣に取り組んでいます。目に見えないと
ころで、安心への取り組みを一段と強化して
います。今回の「セディアスマイルブック」で
は、笑顔が生まれるところ、安心についての
取り組みを紹介したいと考えています。信頼
は安心から生まれ、満足という笑顔も、安心
のあるところから生まれるものだから。

今回は、驚きの安心というテーマでお届けいたします。

SE DIA SMILE BOOK

セディアスマイルブック

From the person to the person,
from enterprise to enterprise, from age now into age,
message of the relief which we would like to convey.

3

つなぐライフラインを

SEDIA SMILE STORY
029-033

あなたの知らないライフラインの安心、
いま、一番知りたいライフラインの安心。

The relief of the lifeline that you do not know,
the relief of the lifeline that I want to know most now.



LIFELINE

CSR	SERVICE	GREEN	LIFE STYLE	LIFE LINE
つなぐCSRを	つなぐサービスを	つなぐグリーンを	つなぐライフラインを	つなぐライフラインを
044 043 浅間山麓国際自然学校 イコロの森	042 041 小諸高原ゴルフコース げんきビジネスサポート株式会社	040 039 038 037 036 株式会社エドビ げんき農場 元気な農業 いち押し商談会 新潟県長岡市・久保様 りんどう湖ファミリー牧場	038 034 株式会社クラフト 東芝キャリア株式会社	033 032 031 030 029 株式会社千代田設備 株式会社キンダイ キワエンジニアリング株式会社 株式会社日邦バルブ パイプシステム工業株式会社
53 47	44 42	38 36	20 18	14 12 10 08 06

セディアCSRストーリー
会社概要

**SEDIA
SMILE BOOK**
セディアスマイルブック
From the person to the person,
from enterprise to enterprise, from age now into age,
manage of the relief which we would like to convey.

3

効率より愚直さを選ぶ。 仕事は社内です。

社員を雇うと固定費が高くつく。だからといって社員を減らして受けた仕事を下請けに丸投げしない。社員の技能を磨くには場所がある。費用もかさむ。だからといって訓練を怠らない。技能五輪国際大会のメダルを狙う。2つの事実が、ひとつの思いでリンクしていた。お客様の安心のためだ。



株式会社千代田設備
代表取締役社長 佐藤 豊也さん
素材はメーカーが作るけれど、それを加工し、下水や上水に作りあげるのは人間。作る人間の情し感で、できるものが違ってくるのは物の道理です。社員に技術を磨かせる理由もそこにあります。技術を磨くことは人間を磨くこと。いい人間の仕事はいい出来になる。社員が成長するためならどんなことでも。もちろん安いこともどんどん買います。

千 代田設備の仕事へのこだわりはすごい。関連会社は7社、社員は217名。この厳しい時代に固定費は経営に重くのしかかる。だからといって佐藤社長は社員を減らし、請け負った仕事を下請け企業へ丸投げすることはない。

「お客様は私たちの作業や技術に期待して発注してくれています。それを下請けへ回すことは期待に背くこと。そんなことできませんか。」

効率化が叫ばれ、兼業アツプのためなら何でもありの時代。まっとうなことが通じにくい現代に、佐藤社長の言葉はまっとうすぎるがゆえに、聞く者の背筋を正すものがある。同じことが技術力の習得にも言える。

「お客様は千代田設備の仕事力を求めているのです。応えるために切磋琢磨する。当たり前のことです。」

言うだけではない。会社の経営で社内に技能練習所を設け、社員を積極的に技能五輪国際大会へ出場させる。

それにはもうひとつの効用があると佐藤社長はつづける。「技術力の高さを比べたらロボットの方がすごいかもしれない。しかし人間がロボットに勝つところは考えることができる点だ。競う中で技術を磨くことは考える力を磨くこと。考える力が磨かれると人間として一回りも二回りも大きくなるのです。」

つまりはいい仕事につながるというわけだ。誰う意識の薄さが無責任を生み、ひいては自身を甘やかして手抜きやごまかしに走る原因につながる。特に千代田設備が主に担当する仕事、水まわりの配管は、人間の血管によく例えられるように、不具合が現れた時点で手遅れだ。お客様に大変な迷惑をかけることになる。だから念には念をいれた作業が不可欠。そのために丸投げはしない。技術を磨く。考える力が期待を超える仕事につながる。千代田設備の取り組みは次の言に集約される。そう、お客様の安心のためだ。



技術の千代田設備は、考える力が支えている。

2007年度の技能五輪国際大会で銀メダルを獲得した選手さんはこう言う。「仕事を始めるとき、途中、そして仕事を終えるとき、必ず手を止めて現場を確認する時間を設ける。現場の向こうにお客様の顔が見えるまで考えとたたき込まれています。気づきと判断。それが仕事の質とスピードを高めます。いい仕事をして、お客様に喜んでもらう、それが最高のやりがいです。」



キワ・エンジニアリング株式会社
代表取締役社長 佐伯 祐治さん
「当たり前のことをするだけでは面白くない。自分で考えて、積極的に仕事を動かしていかなければ、仕事も人生も面白くない」とおっしゃる佐伯社長。人目にふれない部分での強固なこだわりも納得できる。

天井裏、30センチのこだわり。 電線は這わすな、つるすんだ。

「紅虎餃子房」や「万豚記」など、年間40〜50店舗というハイペースで出店している際コーポレーション。その店舗の、意匠設計から装飾までを一手に引き受けているのがキワ・エンジニアリング。人目にふれるところはもちろん、人目にふれないところこそ職人魂を注ぐ。

料

理店の味は試食しなくてもいい。厨房を見ればわかると言われている。人目にふれる客席を綺麗にするのは当たり前。客には見えない厨房も整理整頓され、磨き上げられている店は、総じて料理も美味いものだ。「住まいもそうですが、特に店舗のクオリティは見えない部分で決まる」と語るのはキワ・エンジニアリングの佐伯社長。

「たとえば天井裏。我々の物件では、電気配線は専用のフックを使って天井裏30センチ上へつるすんだ。しかも電圧の違う電線は決して重ならない。天井裏に這わすなんてもってのほかだ。人目につかないところでこんな手間なことをしているのは、ウチくらいのもんだ。」

最近では金と時間を惜しんで、電気配線は天井裏にこるがせているのがほとんどだという。しかし鉄骨に配線が触れていると火災の原因になる可能性がないとは言いが

れない。万が一を起さないために先手先手を打つのがキワ・エンジニアリングのポリシーだ。

先手といえば、「先を読んで仕事をしよう」と佐伯社長は社員に言いつけている。図面だけを見ていては、その先に起こることに対応できない。図面の先を読めなければ、様々な注文やトラブルに対応できないと佐伯社長は言う。

「指定されたワット数や照明の個数より、あえて余裕のある電線を選ぶ。確かに電線の準備は高くつくかもしれないが、店舗はリニューアルが日常茶飯事。その時に明るい照明にするとなっても配線作業をやり直す必要はない。逆に安くつくんだよ。」

図面に描かれたことはもちろん、描かれていないことをどれだけ読み切れるか。設備工事の安心は、そこから生まれるという。

図面の先を読めば、現場の先が見えてくる。

チェーン店だからといって同じデザインにしないのが際コーポレーションのスタイル。特に展開店では、その物産みにあった地域密着型の意匠設計を試みる。「同じことを繰り返しても面白くない。毎日が新しいチャレンジだからやりがいもある」キワ・エンジニアリングの佐伯社長はそう語る。



価格は落としても品質は落とすな。 一貫生産ラインに、あえて人。

創業125年を迎える日邦バルブ。お客様が必要な製品を必要ときに届けるため、少量多品種を国内で製造する。それゆえ製品の品質には定評がある。その日邦バルブが渡辺パイプの関連会社、パイプシステム工業の継手専用の一貫生産ラインを設けた。しかし、そも品質へのこだわりは徹底していた。

日 邦バルブの工場を訪れると、すべてはお客様の安心のために働いていることがよくわかる。規格が異なる様々なニーズに応えるために少量多品種生産を行う。ジャストタイムで製品を届けるために国内製造にこだわる。登録している製品は12000アイテム以上。常時7000アイテムもの製品を生産している。

「素材の開発、製品の開発、そして製造。そのすべてを国内で行っているのは我が社くらいではないでしょうか。効率よりも品質を優先するというのが我が社の伝統です」と岩原社長は言う。

納物で型をとり、加工して組み立てる。そのすべての段階で、すべてのアイテムに人の厳しい目が光る。外観検査、品質検査、漏れ検査など、機械と人による厳格な検査が行われるのだ。日邦バルブのモノづくりは検査に始まり、検査に終わる。その高い品質に声がかかった。渡辺パイプの関連会社であるパイプシステム工業の継手の専用ラインを設けなかったかというものだった。



株式会社日邦バルブ
代表取締役社長 岩原 徹さん
渡辺パイプさんとの付き合いは長い
です。昭和47年からだと記憶しています。
取引開始のときの営業担当が私だったの
です。その私が社長のときに、渡辺パイプ
さんの関連会社の専用ラインを設けること
ができるのは感慨深いものがあります。渡辺
パイプさんの信頼に応えるためにも良い製品
をお届けしていきたいですね。

日邦バルブにとっても悪い話ではなかった。量的メリットが期待できるのだ。加工から組み立てまでオートメーション化する製造ライン。ラインを設計し、型を起こすなど構築するのに1年かかったという。そして2008年に稼働。現在は20種類ほどの継手が製造されている。そのラインに一人の女性がいる。一品一品手にとって、水圧による漏れ検査をしている。

「価格の面で外国の製品と競えるように製造は無人化をめざしました。しかし品質チェックまでは機械任せにできません。最後の最後に人の目が重要です。ピンホールなど、あつてはならない欠損を防ぐためにはあえて人による検査を実施しています」

万が二のために何かをするのではなく、万が一を起こさないために、あえて人による徹底した検査を実施する。品質の日邦バルブは、安心の日邦バルブなのだ。

安心できる製品を作るには、素材から作れ。

製品の製造はもちろんだが、その基となる素材からこだわるのが日邦バルブのユニークなところ。環境面にも積極的に対応している。スクラップや素材を再利用しているのだ。もちろん蛍光X線分析装置などで、徹底した素材分析をして安心・安全なものしか使わないのは言うまでもない。安心した製品は、安心できる素材から生まれるのだ。



便利な製品だからこそ、 求められるハードルは高くなる。

その人にしかできない技術がある。しかしその一方で他の人に任せても大丈夫、あるいは機械に任せられた方が
確実な作業もある。要は考え方。限られた時間をどう有効に使って、少しでもいい仕事ができるかだ。
「パイプシステム工業」は、そんな水道工事店様を応援するために生まれた。



パイプシステム工業株式会社 柏工場
ライングループ長 能登谷 修さん
給水のヘッダー部材から始まって、排水の
ヘッダー部材も充実してきました。でももっと
いろいろな製品を開発していければと考えて
います。もちろん、お客様が便利になる製品
も、品質という安心を添えてお届けする姿勢
に変わりはありません。ご期待ください。

「おかげさまで売り上げも順調にあがっています。3年前には設備も人員も増やしました。もっとも私たちが利用していただければ、こんなうれし
いことはありません。ライングループ長の能登谷さん
は笑顔でそう話す。

パイプシステム工業は、給排水のヘッダー工法部材のプ
レカットを専門にしている。指定されたサイズに配管
をカットする。カットされた配管をヘッダーにセットす
る。空気圧で漏れがないか丁寧に検査する。確かな状
態のものだけを梱包して出荷する。つまりすでにセッ
トされている分、面倒な作業はなくなるわけで、水道
工事店様はその分、他の作業に集中できるというわ
けだ。

「給水ヘッダーなら1日で170セット前後を出荷し
ています。最近では排水ヘッダーの受注も増えてます」
と能登谷さん。

こまやかな作業だ。しかしこまやかな作業であるがゆ
えに確実性が要求されるのも事実。配管をきっちり
とカットするだけではいけない。セットされたヘッダーが
きちんと機能するには漏れが大敵だ。その検査には
細心の注意を払うという。

「水道工事店様のお役に立ちたいという思いから私た
ちの会社は生まれました。だからこそ確実な技術、細
心の注意と心配りが必要なのです。」

配管のカットとヘッダーのセットは分業され、それぞれ
熟練の職人が担当している。実に手慣れたスピードで
カットをし、セットしていくが、検査のときはゆっくり
と確実に漏れをチェックする。

セットされた製品は便利だ。しかし便利だけでは売
り物にはならない。便利以上に品質という安心がある
からこそ、パイプシステム工業の商品は多くの支持を
得ているのだ。



長期優良住宅の普及の促進に関する法律にも対応。

まもなく制定されようとしている長期優良住宅(200年住宅)の普及の促進に関する法案。住まいの品質向上への取り組みは、パイプシステム工業が一貫して追求してきたもの。特にこの法案の柱とでもいえる住宅履歴について、パイプシステム工業は100%対応可能。出荷したプレカット部材の設置箇所と加工部材情報はすべて保管しているのだ。これひとつとっても水道工事店様には大きな安心につながる。

ライフスタイル を つなぐ スタイル

SEDIA SMILE STORY
034-035

そのスタイルの奥には、
安心と信頼へのこだわりがあった。

There were relief and feelings to the trust
in the depths of the style.



Thanks for good many smiles.
**COMPANY PROFILES OF A
LIFELINE'S CHAPTER**

ライフライン事業のページでご登場いただいた企業様

LIFE
LINE



SEDIA
SMILE
STORY **029**

株式会社
千代田設備

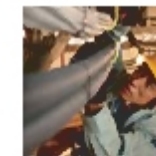
社名:株式会社千代田設備
本社:新潟県新潟市中央区下所島2丁目17番9号
電話:025-284-1141
設立:1972年8月21日
資本金:8000万円
代表者:代表取締役社長 佐藤 茂也
従業員:217名
事業内容:管工事、空調工事、管継工事、
不燃物の売買、産業廃棄物処理、施業工事等



SEDIA
SMILE
STORY **030**

株式会社
キンダイ

社名:株式会社キンダイ
事業所:茨城県石岡市石岡1丁目1番8号
電話:0299-36-0011
設立:1989年7月
資本金:4000万円
代表者:代表取締役社長 本多 信中
従業員:12名
事業内容:塗装工事、管工事、土木工事、水道施設
工事、受水槽・高架水槽の清掃点検から点検修繕、
水道管・排水管他の配管漏水・修繕、リフォーム工事



SEDIA
SMILE
STORY **031**

キワ・エンジニアリング
株式会社

社名:キワ・エンジニアリング株式会社
本社:東京都福生市福生2266番26号
電話:043-530-4458
設立:1984年5月
資本金:2000万円
代表者:代表取締役社長 佐伯 裕治
従業員:18名
事業内容:電気工事、内装工事、照明小売業



SEDIA
SMILE
STORY **032**

株式会社
日邦バルブ

社名:株式会社日邦バルブ
本社:長野県松本市菅原3046番地
電話:0263-58-3706
設立:1948年11月
資本金:2億5000万円
代表者:代表取締役会長 中村 誠子
代表取締役社長 岩原 徹
従業員:約310名
主要品目:分水栓、止水栓、千分分水栓、青銅製仕
切弁、逆止弁、減圧弁、吸排気弁、空気弁、水抜栓、
不凍栓、水栓柱、遮断不凍栓、電金製各種継手一式、
ステンレス製サドル・バルブ・継手、その他 FCD製造
製品、鉛レス青銅合金、増圧直結給水関連商品



SEDIA
SMILE
STORY **033**

パイプシステム工業
株式会社
柏工場

社名:パイプシステム工業株式会社 柏工場
住所:千葉県柏市重町1丁目1番4号
電話:04-7141-5540
設立:2002年8月28日
資本金:1000万円
業務内容:給水給湯・排水配管材料の加工販売

SEDIA SMILE STORY
Everything we can do to make you smile.



髪の毛1本も見逃すな、品質保持の証明。

検査士になるからといって検査を怠るという訳ではない。東芝キャリアは品質の作り込みを徹底するからこそ品質検査も徹底する。最近の品質保持を語る上でいい例がある。最小単位でBOX、白で4個組した重量を計量する4輪軸だ。専用エアコンの大切を徹底。組み立てたエアコンは全品、この装置の中で負の検査をする。ファンに髪の毛1本付いていても負の検査でキャッチして戻すという。

東 芝のエアコンは、過去に何度も富士山大賞を受賞している。技術の東芝は、品質の東芝であることも工場へ例うとよくわかる。

「たどたどし合の不良品であったとしても、その部品を手にしたお客様への言い訳にはなりません。お客様にはその部品がすべてです。ですから私たちは検査士を止めました。100%より100%の検査を徹底して、不良品を減らして、お客様に最高の品質の作り込みを「ゼロ」まで徹底して提供しています。最近の品質保持を語る上でいい例がある。最小単位でBOX、白で4個組した重量を計量する4輪軸だ。専用エアコンの大切を徹底。組み立てたエアコンは全品、この装置の中で負の検査をする。ファンに髪の毛1本付いていても負の検査でキャッチして戻すという。

「製品を流すのは、文字通り流し作業。必ずしもいいものができるわけではありません。大切なのは量よりも質です。人が納得のいく作業をする。納得できたものだけを次の工程へ手渡ります。品質の作り込みを徹底して進んでいます。」

時間には追われず、作業をする者には「プロの技術と責任が要求される。それもモノづくりへの参加意識を高めること」になる。だからといって検査を怠ることはない。組み立てラインを進める際に検査を徹底する。「品質の作り込みを徹底してから出荷はしない。問題が起こればその日の内に検査員（検査員）が駆けつけられ解決にあたる。問題を翌日に持ち越さない、それを徹底する。」

ベルトコンベアという移動装置を、検査士に別れを告げ、手渡しによる検査の品質の作り込みを徹底すると、「量産」は「良産」になることを東芝キャリアは証明している。

「量産」は「良産」になる。

SED A SMALL STORY
035
LIFE STYLE
pick up company
東芝キャリア株式会社



東芝キャリア株式会社
生産統括責任者
生産本部長 尾野 基さん
「モノづくりで誰かのために」といふ言葉を大切に、品質の向上に取り組んでいます。もっと良質になるには、お客様の笑顔が見えるまでこだわってモノづくりをしようという事です。お客様が笑顔になるのを喜びます。この「スマイルブック」ではありませんが、製品の向こうにお客様の笑顔が見えるまでやる。それが私たちの誇りであり、やりがいです。



つぐなぐreenを

SEDIA SMILE STORY 036-040

食は笑顔を広げる糧である。
そのためにながらむ人がいる、企業がある。

The appetite is bread widening a smile.
Therefore there is the company where a person is doing its best.



Thanks for good many smiles. COMPANY PROFILES OF A LIFESTYLE'S CHAPTER

ライフスタイル事業のページでご覧いただいた企業様

LIFE
STYLE



SEDIA SMILE STORY 034

株式会社
クラブ

社名:株式会社クラブ
本社:東京都豊田区豊田4丁目24番14号
電話:03-6787-3555
設立:1982年5月
資本金:3000万円
代表者:代表取締役社長 久村 明彦
従業員:約27名
事業内容:一戸建住宅(木造・RC造・5造)の全面リフォーム、マンションの全面リフォーム、新築住宅の設計施工



SEDIA SMILE STORY 035

東芝キャリア
株式会社

社名:東芝キャリア株式会社
本社:東京都港区高輪3丁目23番17号
電話:03-6408-1700
設立:1999年4月
資本金:115億1000万円
代表者:取締役社長 不換 久雄
従業員:約3500名
事業内容:冷暖房エアコン、ハウジングエアコン、ボイラエアコン、パッケージエアコン、列車用空調装置、ヒートポンプ給湯機、チラー、パッケージエアコン、ファンコイルユニット、コールドチェーン機器(ショーケース、冷蔵庫、クーリングユニット)、ウォーターポンプユニット、レシプロコンプレッサー、スターターコンプレッサー、ヘリコプターコンプレッサー、換気扇、換気システム、インバーター装置

集客という機能もあるハウス。 それも大きな安心だ。

群馬高原のレジャーランドを代表する「りんどう園ファミリー牧場」。
しかし冬になると客足は鈍る。何か冬の甘玉が必要だ。
そこに施設パイプから提案があった。グリーンハウスによるイチゴ園の開設。
しかも立体多段式水耕栽培による、日本でもめずらしいイチゴ園だった。

ガイアのシステムがお客様を呼ぶ。

施設パイプの「ガイア」とは、作物や用途に合わせたベストの栽培栽培システム。中でも施設イチゴ園向けの栽培システム「ガイア イチゴの巻」は世界的、高い生産性のある栽培で、生産量が増や可能。しかも土を假わらないので衛生面、その特長は「りんどう園ファミリー牧場」でもいっしょに活用されている。

可

りんどう園ファミリー牧場では、「作物や用途と
のふれあいの場を提供してきました。冬の集客
企画も、機会にはない、ふれあいの場を探していたので
す。そんな時にイチゴ園の提案を受けました。イチゴを
摘みとって食べる機会なんてそうあるものではありません
ん」と施設パイプの佐藤さんは言う。

「園にはある。」「りんどう園ファミリー牧場」は施設パイプの
「ガイア」という栽培システムを組み合わせ、立体多段
式の水耕栽培だ。

栽培を立体にすることで同じ面積でも土耕栽培の
3倍以上の収穫が可能だ。栽培面積が狭くていいから
光陰費は少なくて済む。さらに多段にすることで、大人

も子供も背丈に合わせた調理のない摘みとりができる。
さらに通路を広くすることで車椅子の方も楽しめる。
佐藤施設パイプはお客様の人気はそれだけではないと、

「さらに清潔さです。白を基調に、葉の緑とイチゴの
赤がハウスいっぱいに広がっている。見た目の清潔さがお
客様に大きな安心を与えている。しかも水耕栽培
なので、女性の履物を汚すこともありません。おいしい、
きれい、そして摘みやすい。お客様も安心してイチゴ摘り
が楽しめます」

「さちのか」の4種類のイチゴを栽培。それが好きか
食べ比べてみるのも人気の場所という。
作物をつくるためのハウスとシステムを、集客のため
に有効利用した「りんどう園ファミリー牧場」の「イチ
ゴ園」の試みは集客の多面から効果を挙げている。



りんどう園ファミリー牧場
取締役施設パイプ 佐藤 知雄さん
それぞれのイチゴ園では、約300坪の面積に18,000
本もの苗が育っています。イチゴの苗にすると約50
万本の苗になります。1年目からこれだけの収穫が
できるのも、施設パイプの栽培システムと、互換の
イチゴ苗さんの指導のおかげです。立体多段式水耕
栽培によるイチゴ園は、各地の集客の場をもつ
企業の集客の場にもなっています。ぜひともご
覧ください。



補償だけじゃない、技術も。 6000の安心。

2003年に渡辺パイプが発表した「グリーンハウス3年補償サービス」。日本の厳しい気候と共に生きる生産農家様の圧倒的な支持を受けて、5年後の2008年夏利用は6000棟を突破した。記念すべき6000棟目は新潟県・長岡市の久保さん。羽冠22歳。笑顔は笑顔と呼ぶと、言うが、6000棟の記念に訪れた日は偶然にも初出荷の日と重なった。

「ハ」

ウスの形状に合わせて作物を作るのではなく、作物に応じたハウスを建てるのが理想だ」と久保さんは笑顔で自分のU.Kハウスを見上げる。

久保さんは大学在学中から静岡と九州で農家の研修を重ねていた。作物はネギだった。自分も作るのならネギだ。新潟でネギを作ろう。そのためには理想のハウスを手に入れなければならない。研修時代に知り合った渡辺パイプが新潟にあると知ってさっそく連絡をとった。「久保さんのハウスに対するイメージが具体的で、知識が高い分、ハードルも高かった。しかしやりがいもありました」と渡辺パイプの岩崎所長と資材店「江口屋」の本間専務は口を揃える。

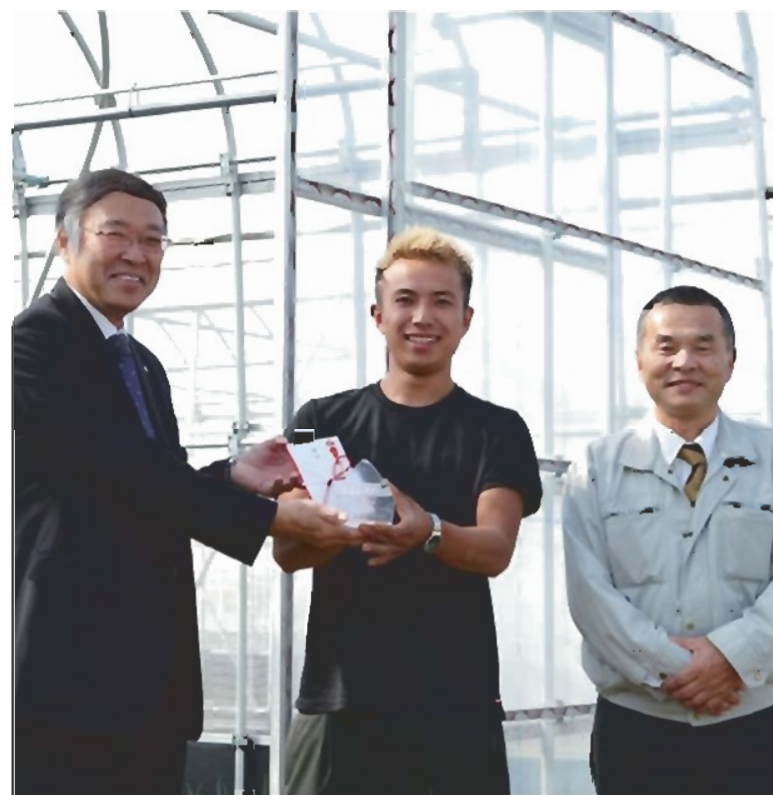
久保さんがハウスに求めたのは、雪国の寒さに強いこと。もちろん、同時に夏の暑さに耐えることだった。新潟の夏のフェーン現象は、想像を絶する暑さなのだ。

対策するにはハウスの高さが必要。さらに天窓も欠かせない。とはいえ構造上の問題もある。ハウスを支えるアーチの限界もある。理想と現実の間で、久保さんと渡辺パイプは何度も打ち合わせを重ねた。そしてできたのが機高は4メートルを優に超えるハウスだった。

「ポイントは何までの高さ。2・8メートルもあります。高さがあるから夏の暑さと冬の寒さをしのげるのです。しかしこれは構造上ギリギリでしょう。渡辺パイプさん以外では絶対に実現できない。その上、3年補償もついているんですよ、うん、他では絶対考えられない」と久保さん。

次のハウスも渡辺パイプでと言う。理由を尋ねると大きな笑顔でこう答えた。

「安心だから。技術も、補償というサービスも。そして建てた後のアフターケアもね。」



3年補償ハウス6,000棟目。久保さんに記念品が贈呈されました。

待望の初出荷の日、渡辺パイプの野間常務取締役が、3年補償ハウス6,000棟の記念品を贈呈するために久保さんを訪れた。「技術的に優れたハウスに3年補償をつけて提供できたことが何よりうれしい」。おれにと、久保さんから野間常務取締役に「越乃産」と名付けられた初出荷品がプレゼントされた。まさに安心がつかない笑顔の交差点、そんな一日だった。



株式会社江口屋
専務取締役 本間 健治さん
渡辺パイプとの付き合いは長いですが、20年以上でしょうか。渡辺パイプが新潟へ出店したときからです。渡辺パイプはワンストップで応えてくれるところが安心です。それでいて地域に根付いたこまめなケアを怠らない。生産農家様にも自信をもってお薦めできます。おかげさまで、新潟県で渡辺パイプのハウスが一番売った企業と言われています(笑)。



A1

明日はどのようなのか。 未来へのヒントに触れる。

安全に関して「養分口を狭めているのは食の業界だ。生産農家はこれまで以上に、安全に対する取り組みが問われてきている。安全だけではない。農業は変革のまっただ中であって、海外の安い生産物との厳しい競争にさらされている。いまのままではいけないのか、いまを越える何かはあるのか。生産農家の皆へひとつのヒントを提供するために6社の農産物産地が立ち上がった。



渡 辺パイプが企画し、農産物産地が主催した「元気な農家 いち押し商談会」。メーカー14社を招いて輸送品や販路の商品をご紹介しようという新しい試みだ。主催したのは、「イシイ工業」「大久保物産」という産地。「土浦産」「中村産」「ハナワ産」の3社。会場では目を惹いたのは、ヒートポンプにする、ハウスにする、カーテンにする、省エネタイプのものだ。

「食の安全が問われるなか、生産農家からは農産物に関する問い合わせが一段と増えています。その上でコストのことを考えなければ、海外の安い生産物と競うことはできません」と主催者のひとり、「イシイ工業」の石井誠之社長。

「安全に関する商品や製品をご紹介する意味は大きい」と「さいとう産直」の斎藤宣孝社長。

「さいとう産直」の斎藤宣孝社長。会場では、産地代表の現状とこれからについての講演や渡辺パイプによるタフパイプの強度比較試験も行われ、その充実した内容が行き交う人の足を呼び止めていた。渡辺パイプの神沼重典も「これだけお客様が集まってくださるということは、皆さんも将来のことが気にかかるといえる。私も、資料は細かくいっしょになって、お客様にもっと笑顔になっていただけるように頑張りたいかなければならないと決意を新たにいたしました」。今度は渡辺パイプの地元でも開催してほしい。開催を知った他の地域の農産物産地からそんな声が届き交っている。次回も期待したい商談会だ。



「農産物ハウスを羨しあいで自分たち」とおっしゃるのは久保さん。地元産地で農産物による野菜を生産されている。イギリスからやってきてお手伝いしているというカーンさんも「おもしろいから」と一緒にやってきた。

行き交う笑顔の数々。開催して本当に良かった。
2008年10月8日「つくば商談会」には、会場と同時に生産農家が押し寄せた。予備を踏める客足の数に開催がうれしい意気を感じた。実は開催の時間がありすぎて開催前は大変だったけれど、訪れる生産農家の笑顔が何となく疲れを吹き飛ばすのを感じていると、開催してよかったと主催者は口を揃えておっしゃった。

良いハウスとシステムをつくるには、 実際に栽培してみる。

「いい製品を開発するには現場の声に耳を傾ける」という鉄則がある。
渡辺パイプは資材店様や生産農家様の要望を集める一方で、
さらに多選んで、実際にハウス栽培を行っている。それが「げんき農場」だ。



おいしさは、データも証明している。

からつくおいしさと形を育めるシリアンルージュ。それもその
はず、おいしさを守るグルタミン酸が豊富なトマトの約3倍
もあるのだ。それだけではない、
実際に良いとされるニコピンは
約8倍、ギャバというアミノ酸の
一種は約2倍。まさにデータが
おいしさを証明している。



渡

渡辺パイプの「げんき農場」は、約8000㎡の
広大なハウスでトマト栽培を行っている。ハウ
スもシステムも最新のものが導入されている。登
壇しているのはシリアンルージュというトマト。しか
しここで疑問が湧く。どうして渡辺パイプがハウス
栽培を行うのか？

「お客様への安心のためです」と小澤農場長は言う。
製品のテストをしたり、実験をする企業は多い。しか
しテストは所詮テスト。実験はあくまでも実験だ。
データ収集の域までではない。渡辺パイプはさら
に一步進んで、市場で買われる作物を作るという
本気さがなければ、生活をかけて作物を育てている
生産農家様の期待に応える製品やサービスを開発
することはできないと考えて、この「げんき農場」を
開設した。本気になってハウス栽培を行うことで、

データや机上の計算だけではわからない使い勝手と
カシスアムの温度具合などを身体で確認して、今後
の製品開発に反映するのだ。

栽培しているトマトはシリアンルージュ。日本で本
格的に栽培しているところはあまりない高級トマトだ。
「トマトの味がまったく違うのです。甘くて力強い
のです。だから普通のトマトの2倍から3倍の値段
で売れます」と小澤農場長は笑顔で言う。

もちろんできあがったトマトの評判は上々で、本物の
食料にこだわるとレストランからも注文がくるほどだ。
実際に作った作物が市場で評判を呼ぶ。つまりそれ
は、その作物を作ったハウスとシステムの性能につい
ての、何よりの実証ではないだろうか。実際に作っ
ている、実際に使っている、生産農家様にこれほどの
安心材料はないに違いない。



げんき農場
農場長 小澤 太陽さん
シリアンルージュは、日本で最初に
作っているところが少ないので、
何かが試行錯誤の連続ですが、その
分、やりがいがあります。トマトを生で
食べるという日本人の習慣を変える
ためにも、甘くておいしくて、そして何
より安全なトマトをどんどん出してい
きたいですね。



お客様のラインを止めない、 という信用と、安心と。

肥料や培土を入れるポリエチレンの袋。強くて丈夫ならそれでいいと思っていたら大きな間違いだった。強くて丈夫である上に、繊細な品質が要求されるのだ。それは何か？数々のメーカーがエドビの袋を指名する理由がそこにあった。

8色印刷で 多彩なデザインを。

製品を入れる袋から、お客様の顔に響かせる袋へ。エドビでは8色印刷機を導入して売れ行きに貢献するデザインを心がけている。印刷は産を量るごとに手間がかかる。担当の社員は各原色の色のチェックに忙しい。しかしこまやかなチェックを怠らないうちこそ、デザインという面でも品質を磨いているのだ。

「お客様の用途に応じた重袋を生産できる体制は整っています」と青藤社長は胸を張る。それこそのはずだ。エドビはポリエチレンを使った重袋製品のトップメーカー。ピロー袋、ガゼット袋、多層袋など多様な袋を生産。印刷技術にも優れ、袋をデザインする色は8色まで対応する。

ポリエチレンが使われる前は麻の袋だった。利便さという点でポリエチレンが麻に取って代わった。しかし最近では重袋に求められる機能も多様化している。商品を積んだときすべらないように表面にエンボス加工を施した袋、マイク加工で穴をあけた袋などもある。しかしエドビがお客様から信頼を勝ち取っているのはそれだけの理由ではないと青藤社長は言う。

エドビの商品は袋だ。袋はお客様の工場で肥料や培土などが入れられて店へ送られる。エドビの袋に不備があるとお客様のラインに影響する。自動ラインの中でちゃんと袋の口が開かなければ入れることはできない。入れることができても寸法が違ったり濡れたり、融着が甘いと底が抜けたりする。敵らばった肥料や培土を片付けるためにはラインを止めなければならぬ。まずはちゃんと封入できるように口が開かなければならないし、封入後は肥料や培土が濡れてはならない。そのためエドビでは季節によって、帯電防止材の添加量を調整している。ポリエチレンは温度によって帯電率が変わるからだ。熱線の工具がデリケートな調整をした上で、様々な多機能な重袋を生産しているエドビ。お客様のラインを止めないという誇りが、この工場全体を動かしている。



株式会社エドビ
代表取締役社長 青藤 晋さん
1953年の設立以来、当社はお客様に喜んでもらう商品をお届けする事を目標にやってきました。具体的には当たり前のことを言っちゃいます。その上で付加価値を添えてお届けしています。私たちが蓄積した技術はたくさんあるので、今度はそれに基づき、次代の付加価値のある製品を開発して、お客様の笑顔の輪を広げたいと思います。

つなぐサービスを

SEDIA SMILE STORY 041-042

人を笑顔にするサービスと。
明日を明るい日にするサービスと。

With service to make a person a smile.
With service to cost tomorrow on a cheerful day.

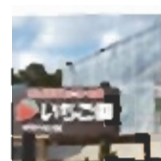


SERVICE

Thanks for good many smiles
**COMPANY PROFILES OF A
GREEN'S CHAPTER**

グリーン専従のページでご登場いただいた施設様、農家様、企業様

GREEN



SEDIA
SMILE
STORY **036**

りんどう湖
ファミリー牧場

施設名：りんどう湖ファミリー牧場
住所：栃木県那須郡那須町高久野414番2号
電話：0287-76-3111
設立：1983年9月
経営人：取締役専任 長瀬 如純
従業員：73名
施設：ジュニアキートン・バギーランド・トール
リン・ペダルボート・遊覧船・乗馬・ボート・パ
ターゴルフ・アーチェリー・イチョノ、他



SEDIA
SMILE
STORY **037**

新潟縣長岡市
久保様

住所：新潟縣長岡市
業務内容：種
介管理：畑乃原



SEDIA
SMILE
STORY **038**

元気な農業
いら押し商談会

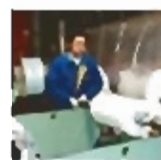
法人名：元気な農業 いら押し商談会
主催社：イレイ工業・大久保物産・おいらし商談会
土浦農産・中村商事・ハナワ農産
開催地：つば国際会議場
開催日：2008年10月8日



SEDIA
SMILE
STORY **039**

げんき農場

施設名：げんき農場
住所：千葉県市川市八町1-269番2号
電話：043-448-7618
農場長：小柳 大輔
農場作物：トマト
介管理：シシリアングループ



SEDIA
SMILE
STORY **040**

株式会社エドビ
成東工場

社名：株式会社エドビ 成東工場
住所：千葉県市川市内藤1358番地
電話：0475-82-2824
設立：1953年
資本金：1000万円
代表者：代表取締役社長 岩瀬 将
業務内容：フィルム・シート加工、
ポテチレン製袋製造

SEDIA SMILE STORY
Everything we can do to make you smile.

つなぐCSRを

SEDIA SMILE STORY 043-044

忙しい日々の中で忘れてくはないこと。
自然は偉大な学校である。
I do not want must to forget in busy every day.
Nature is a great school.



Thanks for good many smiles. COMPANY PROFILES OF A SERVICE'S CHAPTER

サービスのページで紹介した企業、施設

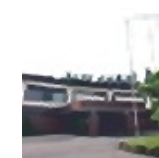
SERVICE



SEDIA SMILE STORY **041**

げんきビジネスサポート
株式会社

社名:げんきビジネスサポート株式会社
本社:千葉県船橋市宮本9丁目9番6号
電話:047-431-7601
設立:2003年4月1日
資本金:2000万円
代表者:代表取締役社長 山内 隆幸
従業員:62名
業務内容:情報処理サービス



SEDIA SMILE STORY **042**

小笠高原
ゴルフコース

施設名:小笠高原ゴルフコース
住所:長野県小笠原市大字地蔵字屋1101番地
電話:0267-23-1811
開設:1989年8月
コース:全18ホール、パー72、6,811ヤード
(バックティ)
支配人:菅野 善史
(小笠高原観光開発株式会社代表取締役社長)
運営:小笠高原観光開発株式会社

SEDIA SMILE STORY
Everything we can do to make you smile.



元気をさばう。 浅間山麓国際自然学校。

浅間山麓は、日本有数の3,000m級の北アルプスの冷たい気候と太平洋側の暖かい気候が交錯し、亜高山帯でありながら高山植物と低山植物が混在する特異な風土にある。生息する植物の数は1,150種以上といわれ、他にもカモシカ、キツネ、ベニヒカゲといった動物・野鳥・昆虫に出会える。その大自然を舞台に、多様な野外活動を通じて「浅間山麓国際自然学校」は、日本中のご家庭に参加してほしい人気の発信地だ。



SEDIA SMILE STORY
044
CSR
pick up school
浅間山麓
国際自然学校



高峰高原ビジターセンター

高峰高原の情報発信ステーションとなるのが「高峰高原ビジターセンター」。浅間山麓国際自然学校の各種情報の提供や参加への対応はもちろん、高峰高原へお越しになるお客様へ様々なポイント情報を提供する場として機能している。



浅間山麓国際自然学校
インタープリター 清水 まゆみ

「ネイチャーガイド」や「トレッキングガイド」など、四季折々の様々な自然の魅力を子供たちに伝えるために、私たちインタープリターも全力でがんばっています。子供たちは可親性の宝庫なので、教えているつもりが、逆に教えられることもたくさんあります。そんな発見も楽しみのひとつですね。

「みんなできるだけ近づいて見てもらえたらいいですね。」
子供たちは可能な限り近づいて、目を凝らして覗き込む。そして「ミヤマモンキチョウ」を発見。どんな色をしている？どんな花にとまっていた？幼虫は？インタープリターの問いかけに目を輝かせて盛を迫る子供たち。蝶を通して、自然に触れ、匂いを嗅ぎ、命の神秘を知る。終了後の子供たちの顔には、やはりテレビやゲームのときとはまるで違う笑顔が広がっている。

ランのインタープリター（自然解説員）の案内で高原植物や昆虫の世界を学ぶというもの。その日も「ここで見られることのできない貴重な蝶」ミヤマモンキチョウを探そうというツアーが行われた。晴天のなか高原へと歩いていく。山の天候は変わりやすい。雨に降られていても見る見る内に雲がわいてきて、晴くなったと思わずとさっと晴れてくる。そのダイナミズムに子供の叫びがわく。高原は貴重な植物の宝庫だ。インタープリターは「つひとつ丁寧」に植物を伝えてくれる。

「みんなで遊べる中で人と人との関係性やコミュニケーションのルールを学ぶ大人になっていく。時にはケガをしたり、キズついたりすることもあるけれど、そのおかげで自然のもつ怖さも楽しさも知る。いまの世の中で昔よりも欠けているものがあるとすれば、そのひとつは子供が郊外で思いっきり遊ぶ機会、そして自然とのふれあいではないだろうか。遠辺パイプがNPO法人「浅間山麓国際自然学校」開設に取り組んだ理由もそこにある。

「天体観測教室」「トレッキング」「スノーレッキング」「クラフト工房」など、「浅間山麓国際自然学校」には様々なプログラムがラインナップされている。中でも人気の「生き物調査隊」は、ベテ

大地に近いところほど、 子供たちの笑顔は 大きく広がる。

先生、こんな学校なら毎日通いたい、そんな子供の声が大自然に響く。ここは浅間山麓国際自然学校。様々な体験プログラムを通して自然から学ぶ喜びを提供。終了後の子供たちの顔には、冷感房の整った室内でゲームをしている時とは別人のような大きな笑顔が広がっていた。

SEDIA CSR STORY

セディア CSRストーリー

新しい価値を、
創りつづける。

すべてはお客様のために。
すべての安心のために。

I keep creating
the new value.

Because everything is a customer.
Because I'm relieved at everything.

Thanks for good many smiles.
**COMPANY PROFILES OF A
CSR'S CHAPTER**

CSRのページでご登場いただいた施設様

CSR



SEDIA
SMILE
STORY **043**

イコロの森

施設名:イコロの森
住所:北海道苫小牧市植苗565番1号
電話:0144-84-4156
開業:2008年4月
施設長:鈴木波司
(株式会社ラウンドスケープ代表取締役社長)
活動内容:北海道の広大な大地と森林資源こそ、環境型システムに最適な場所として新しい市場ニーズを切り開いています。さらに誰もが自然と向き合いながら、身の生業や環境、社会や資源の循環の仕組みを学び取れるフィールド、環境づくりを行っています。



SEDIA
SMILE
STORY **044**

浅間山麓国際
自然学校

法人名:NPO法人 浅間山麓国際自然学校
主たる事務所:長野県小諸市高峰高原
高峰高原ビジターセンター
電話:0267-23-3124
設立:2005年7月5日
活動内容:高峰高原を中心に、浅間山麓の広域エリアを活動拠点とする自然学校を運営。国内外のあらゆる人々を対象に、自然環境を最大限に活用した良質な自然体験活動、野外活動、環境教育を、自然体験型観光サービスとして提供。同時に地元観光産業の活性化と環境保全活動を行い、地域社会の発展に貢献しています。

SEDIA SMILE STORY
Everything we can do to make you smile.

セディアシステムって何だろう？その問いに明確に答えられる人は少ないかもしれません。自分って何だろう？企業って何だろうという永遠の問いかけと同じで、考える人の数だけカタチは変わり、答えも変わってくるからです。セディアシステムは渡辺パイプの品質の証（ブランド）であり、象徴でもあるといわれる所以もそこにあります。多様で、多面的で懐が深いのです。

セディア、動く。

思えば、渡辺パイプは誕生以来、様々な改革を行ってきた。その根底には常に「お客様のために」という熱い想いがありました。現金での仕入れが当たり前だった時代に、少しでもお客様の負担を軽くしたいとの思いから、掛け売りという信用取引を始めたのも渡辺パイプが最初です。改革や革新のスピリットは、創業当初から渡辺パイプの明日への原動力だったのです。

そんな渡辺パイプが革新のシンボルとしてセディアシステムを掲げたのは当然といえば当然と誰もが納得していただけるでしょう。ただモノを売る企業からサービスもお届けする企業へ。モノを届けるだけの企業から仕組みを売る企業へ。セディアシステムから多様なサービスが生まれ、システムが生まれ、新しい施策、新しい価値、新しいビジネスがダイナミックに展開されました。

安心が、動く。

水、住まい、農業、そして関連事業など、渡辺パイプの事業は多岐に広がりました。お客様も仕入先様も増えています。いま、セディアシステムは成長し、一回りも二回りも大きくなつて、それぞれの「個」のチカラをつなげようとしています。全国に点在するチカラをグループパワーというカタチにまとめ、渡辺パイプをとりまくすべての人々に還元しようとしています。そう、今年、セディアが、動きます。

ひとつにつながると、
システムはパワーになる。
セディアシステムは、
みんなのチカラになる。

The system becomes the power when it leads to one.
The sedia system becomes the power of all.



すべては、セディアシステムとともに。

お客様や仕入先様の笑顔をもっと輝かせるために、水、住まい、緑のサプライヤーとしてモノをお届けするだけでなく、仕組みやサービスから生まれるソリューションをお届けしたい。そんな想いから生まれたのが、サービスとエンジニアリングで対話するシステム「セディアシステム」です。改革のシンボルとして、進化の原動力として、渡辺パイプは「セディアシステム」をさらに発展させて、ライフライン、ライフスタイル、グリーン、そして関連事業のすべての領域で、皆様の笑顔を未来へつなぐ活動を展開してまいります。

SEDIA SYSTEM

ライフライン事業

普段あたりまえに使っているけれど、寸断されるとたちまち暮らしに大きな影響を及ぼす水。この大切なライフラインを支える仕事こそ、私たち渡辺パイプの原点です。渡辺パイプは業界 No.1 のネットワークと確かな品揃え、スピーディな配送という圧倒的な商品供給力で日本全国の水道設備工事店様・土木工事店様・電気工事店様のお仕事を全力でバックアップ。すべてのニーズにワンストップで応えるビジネスソリューションをお届けしています。



ライフスタイル事業

人々の暮らしにも笑顔をお届けしたい。渡辺パイプはそんな想いからキッチンやトイレ、バスルーム、洗面など水まわりを中心とした住設機器や、建築資材を日本全国のリフォーム店様・工務店様にお届けすることで、快適な住空間づくりにも取り組んでいます。渡辺パイプに一声かければすべてが揃う、期待を超える提案がある。商品と情報とサービスをベースに、付加価値の高いワンストップソリューションサプライヤーとして努力を重ねています。



グリーン事業

国際的な競争力が必要とされるこれからの日本の農業のために、安全と効率性の両立が問われる日本の農家様のためにグリーン事業ができることは何だろうか？大型ガラスハウスからパイプハウスまでフルラインナップで応えることのみならず、農業の総合エンジニアリングメーカーとして、農業資材店様や農家様の明日を笑顔にする商品やサービスを開発。さらにこれからの新しい農業をサポートするために、様々なソリューションやコンサルティングにも取り組んでいます。



関連事業

自然は偉大な学校です。人は自然と接することで様々なことを学んで成長していくものです。渡辺パイプは、人の健やかな暮らしに欠かせない「自然との対話」も大切に考えています。北海道の「イコロの森」や浅間山麓における「浅間山麓国際自然学校」への取り組みもそのひとつ。さらに水の大切さを伝えるために、毎年8月1日の水の日「ウォーターワークス～水の働き～」という冊子を発行するなど、自然の学びを未来へつなげる取り組みを行っています。



お客様、仕入先様、そして社員。
すべての活性化のためにセディアシステムを推進する。
それこそが、業界を代表する企業の社会的責任だ。

渡辺パイプの事業領域、水と住まいと農業は、人が生きていく上でなくてはならないもの。この領域が破綻すれば人の生そのものがゆらいでしまいます。実にベーシックで生きる根幹を左右する領域であるがゆえに、何より安心であること、安全であることが問われるのはいうまでもありません。
すべての人に安心を約束する、そのことについて渡辺パイプは、早くから取り組んできました。「すべてはお客様のために」という姿勢こそが、顧客第一主義を掲げてきた渡辺パイプの指針。それがシステムとして「セディアシステム」に結実したのです。安心と安全に裏打ちされた施策を発表して業界全体を活性化させていくことこそ、業界を代表する企業の社会的責任、それこそが渡辺パイプのCSRの取り組みだと考えて、これからも全力で取り組んでいきます。

SEDIA CSR STORY

01

お客様の
安心のために。

お客様、仕入先様、そしてサービスセンターを結ぶ、業界 No.1 の流通ネットワークを整備し、水と住まいと農業の川下から川上まで、必要な商品はすべて揃う資材のワンストップ化を実現。渡辺パイプに連絡すれば必要な商品が必要な時に届くという安心を添えて、お客様を全面的にバックアップしています。



SEDIA CSR STORY

02

お取引様の
安心のために。

今や2,000社を超える仕入先様、協力企業様とのネットワークを結ぶ渡辺パイプ。私たちはお取引企業様にも信頼される誠実な企業でありつづけていく日々取り組んでいます。公正な取引を心がけ、企業としてのコンプライアンス（法令遵守）はもちろん、より良いサービスのために仕入先様との情報ネットワークも整備しています。



SEDIA CSR STORY

03

人と地域を
安心で
つなぐために。

北海道だからできる森林型レクリエーション施設「イコロの森」や、標高2,000mの高峰高原で様々な自然体験プログラムを提供する「浅間山麓国際自然学校」など、渡辺パイプは、生物多様性の環境保全をめざし、人が自然の中で様々なことを学んでいく機会を提供しています。さらに施設を運営していくことで地元産業の活性化と地域社会の発展に貢献しています。



SEDIA CSR STORY

04

社員が安心して
働くために。

企業は人なり。それは永遠の真理だと渡辺パイプは考えています。現場のコンプライアンス（法令遵守）を高め、社員の自主性と多様性を尊重する人事制度、教育研修制度を行い、全国に広がる社員一人ひとりの知恵やチカラをグループパワーに結実できる職場環境づくりに努力しています。





今日の安心をつなげよう。
きつと明日も、笑顔だ。

笑顔、それは心に咲く花です。しかしその花はちよつとやそつとでは咲かすことはできません。たくさんの手間暇をかけ、見えないところでいっばいの汗をかかなければ大輪の花は咲きません。今回ご登場いただいた皆様の姿は、そのことを再確認させてくれました。笑顔が生まれるところ、それは安心のあるところ。そのために最大限の努力をする。それは社会的存在である企業として当たり前のこと。渡辺パイプのお客様、仕入先様、そして渡辺パイプとグループ企業は、その当たり前前のご誠心誠意取り組んでいるからこそ、まわりの誰もが、そして自分自身が笑顔になるのです。しかし安心への取り組みに終わりはありません。大切なのは、これまでの安心を、これからにつなぎつづけること。それが企業の社会的責任です。渡辺パイプも、動き出したセディアシステムのもと、グループパワーを全期にして、今まで以上にお客様を笑顔にする取り組みを推進していきます。もっと、笑顔を広げるプロジェクトを、これからの取り組みに、大いに期待ください。

SEDIA
&
SMILE

笑顔、つづく。



会社概要

社名 渡辺パイプ株式会社
 本社 〒130-0014 東京都墨田区亀沢1-4-7
 TEL 03-3826-3131(代)
 創設 1953年12月8日
 代 理 代理取締役社長 渡辺 元
 資本金 15億2208万7700円
 年 商 1550億円(グループ売上:2009年3月期予定)
 従業員数 2460名(グループ全体:2009年3月末現在)
 最 大 業 務 内容
 【管工機材の販売】
 水道機材、衛生器具、給排水金具、配管材料、他
 【住宅設備機器の販売】
 空調機器、浄化槽、厨房機器、給湯機、給湯機、他
 【電線電材の販売】
 電気工事材料、電線、照明器具、家庭電化品、他
 【温室の設計・施工、販売】
 各種温室の設計・施工、各種グリーンハウスおよび部品・資材、
 各種設置資材、排水装置、自動カーテン装置、
 大車・側車開閉装置、冷暖房装置、温室環境制御装置、
 蓄液栽培システム、他

関連会社

渡辺パイプ・西日本株式会社
 株式会社イトカン
 株式会社ツギ子の三共
 株式会社エドビ
 キザイ産業株式会社
 ナルト化成株式会社
 株式会社 WATER WORKS
 株式会社ワーク・サポート
 パイプシステム工業株式会社
 株式会社きくらま
 げんぎビジネスサポート株式会社
 株式会社セディアピーエス
 株式会社アーリートラベル
 滋賀高麗園光苑株式会社
 株式会社ラウムランドスケープ
 NPO法人 渡辺山麓園遊学校

本レポートについてのお問い合わせは
 経営企画ユニット 広報グループ
 TEL:03-3826-3281 FAX:03-3826-9841

安心をつなげて、笑顔をつなげて、明日を咲かす。
 渡辺パイプはこれからも、セディアスマイルプロジェクトを推進していきます。